

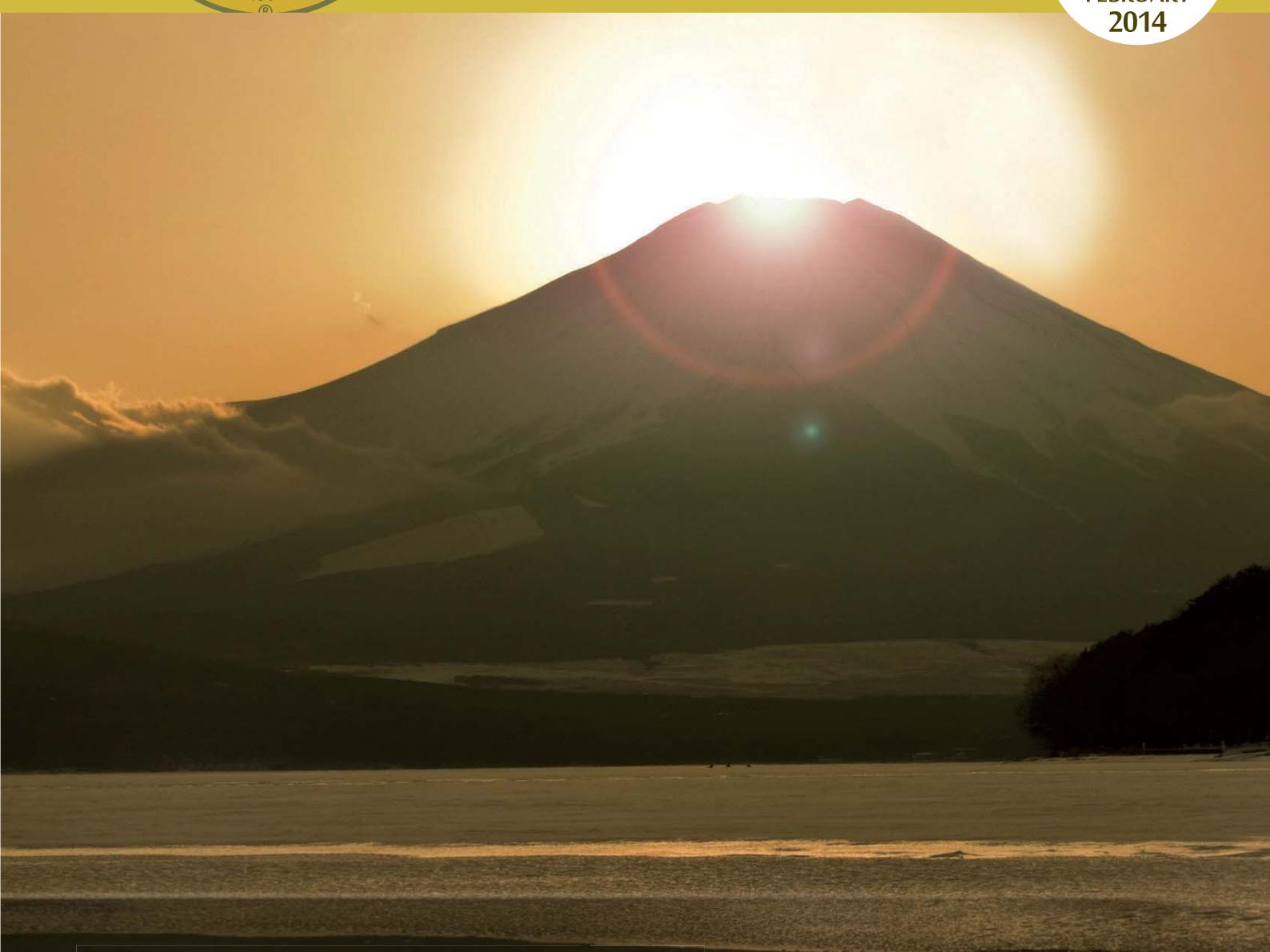


Bulletin

the Lions Times

District 335-C

2
FEBRUARY
2014



国際会長テーマ

「Follow Your DREAM」
(夢を追いかけよう) バリー J. パーマー



ガバナーテーマ

心ひとつにライオン キラリと光るクラブを

アクティビティスローガン

心こめてライオン キラリと光る奉仕を

今月の特集

第52回**アジアフォーラム**

年次大会呼びかけ

バリー J. パーマー国際会長公式訪問



District 335-C

第60回記念年次大会

今年2014年4月5日、例年より少し早いのですが335-C地区第60回年次大会が北山の京都コンサートホールで開催されます。

この60年間、我々ライオンズクラブは日本国内のみならず、発展途上国にも援助の手を差し伸べ、奉仕活動を続けてきました。震災や台風等の自然災害や経済情勢の変化、激変による社会困難への対応、又われわれの周辺の社会が求める援助や奉仕活動に心を込めて応えてきました。

私は、“60回という節目の大会を社会の人々にライオンズをもつと身近に感じてもらえる大会にしませんか！”という地区年次大会委員長の提案を受け入れました。

大会を3部構成にして、1部は代議員総会、2部は式典、そして3部で親子を中心とした市民と共にライオンズの時間を設け、コンサートホールという会場を生かした催しを行い参加の皆様にライオンズクラブを身近に感じていただきたいと思っています。勿論知事、市長もお祝いに来ていただく予定です。

この催しを新聞紙上でアピールできればと考えています。皆様のご協力をお願いします。

年次大会後の懇親会は京都ホテルオーラで行います。ご期待ください。



335-C地区ガバナー
(京都ロイヤルLC)

児玉 保次

2014/1/8現在

ライオンズクラブ国際協会335-C地区

第60回年次大会 公式プログラム 大会テーマ「市民とともにキラリ60年」

開催日 2014年4月5日(土)

開催場所 代議員総会、式典 「京都コンサートホール」
懇親会 「京都ホテルオーラ」

時間および会場

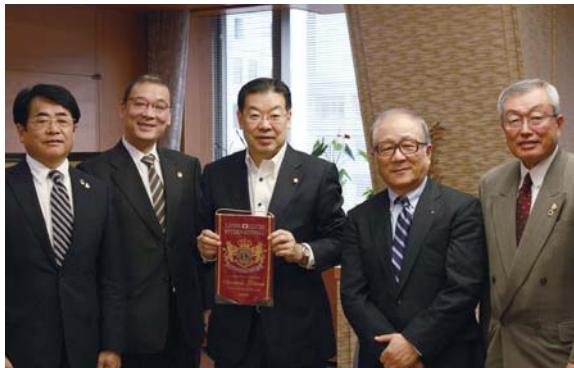
9:00- 9:25	代議員登録	
9:00- 9:45	選挙(投票)	
9:50-11:10	代議員総会	アンサンブルホールムラタ
11:20-12:00	式典第1部受付(ライオンズクラブ受付)	
12:00-13:15	式典第1部(ライオンズクラブ)	大ホール
13:30-14:15	式典第2部受付(一般市民受付)	
14:20-16:25	式典第2部(ライオンズクラブと一般市民)	大ホール

懇親会

18:00-20:00 懇親会 京都ホテルオーラ4F

表敬訪問

10月29日(火)
京都府知事表敬訪問



京都府庁に山田啓二知事を表敬訪問してまいりました。児玉保次地区ガバナー、松田忠佳幹事、木村孝次会計、大野博史年次大会委員長の4人で門川大作市長を表敬訪問しました。とてもモダンで広く素晴らしい知事応接室に通していただき10時丁度に知事が入って来られました。児玉ガバナーよりガバナー就任の挨拶があり、知事より激励のお言葉をいただき、また今までのライオンズクラブの功績を讃えていただきました。

児玉ガバナーより来年4月に行われる

335-C地区年次大会のお話があり、今回は市民参加の出来るライオンズクラブを理解していただける大会にする計画であることを説明されました。知事も非常に共感していただき是非出席したいとおしゃっていただきました。そしてガバナーによりガバナー、ピン、扇子が記念品として贈られ大変和やかな内に訪問を終えさせていただきました。

10月30日(水)

京都市長表敬訪問



京都市役所に児玉保次ガバナー、松田忠佳幹事、木村孝次会計、大野博史年次大会委員長の4人で門川大作市長を表敬訪問してまいりました。市長はいつものトレーデマークとも言える門川スマイルでお迎え下さいました。似顔絵付きの素敵な名刺もいただきました。児玉ガバナーがガバナー就任のご挨拶をされ、市長よりお祝いと激励のお言葉をいただきました。以前より市長とは全員面識があつたので大変和やかにお話をさせていただきました。

児玉ガバナーより前日同様、本期の335-C地区年次大会の説明があり、市長にも大変いことだと喜んでいただきました。市長にも是非ご出席いただくことをお願いし、ガバナーよりガバナー、ピン、扇子が記念品として贈られ訪問を終えました。

11月5日(火)

滋賀県知事表敬訪問



滋賀県庁の本館は中央に塔屋のそびえる4階建で、内部の階段踊り場にあるステンドグラスや壁面の陶器装飾は歴史を感じさせる格調高いものでした。嘉田知事は早朝より記者会見をこなさるなど大変お忙しい中、快く私たちを迎えて下さいました。

児玉ガバナーよりガバナー就任の挨拶があり、知事よりお祝いと激励のお言葉をいただきました。お話の中で知事は温暖化等の環境問題にも触れられ大変危惧されていました。ライオンズクラブとしても向き合つて行かなければならない問題だと話していました。そしてガバナーより記念品が手渡され訪問を終えました。

11月12日(火)

奈良県知事表敬訪問



奈良県庁に荒井正吾知事を表敬訪問してまいりました。児玉保次ガバナー、松田忠佳幹事、木村孝次会計、そして富川哲男大和郡山ライオンズクラブ前会長にも同席を伺いました。

奈良県のメインストリートである登大路に沿って、興福寺の五重塔の向かいに県庁はあります。玄関では「せんとくん」が我々を迎えてくれました。知事のおられる執務室に通していただき、荒井知事にお会いしました。

児玉ガバナーからガバナー就任の挨拶があり、知事からお祝いと激励のお言葉をいただきました。知事は終始笑顔で対応して下さり、その温厚なお人柄に触れる事が出来、とても嬉しく思いました。

ガバナーから記念品を渡された後、ライオンズクラブの奈良での会員増強の話から、リニアモーターカーの話題まで飛び出し、大変和やかな内に訪問を終えさせていただきました。

第52回 東洋・東南アジアフォーラム 2013

「第52回 東洋・東南アジアフォーラム2013」が、11月7日から10日までの4日間にわたりシンガポールで盛大に開催されました。

世界のライオンズクラブは地理的に7つの領域に分けられ、国際理事の選出単位とするとともに、「ライオンズクラブ国際協会の目的と方針を促進すること」を目的に「自由に討論できる場」として年1回開催されるのがこのフォーラムです。各種の会議・研修等が行なわれ、アジア18ヶ国・地域の同じ志を持つ会員が友好を確かめる貴重な場でもあります。

今回のフォーラムのテーマ「[Connectivity(連結性・相互接続)]」は、今日の世界を動搖させ、グローバル化経済と気候変動による自然災害の多発で影響を受けている弱小地域の支援に、世界の「ライオンズクラブ」の連帯意識を強めたいという意図を示しています。これに伴い、Barry J.Palmer国際会長のテーマ「Follow your Dream」の具体化でもあります。

会場の「ザ・サンズ・エキスポ＆コンベンションセンター」は、市街地に近い海岸の造成地マリーナ・ベイ地区に聳える58階建3棟のタワーの屋上に船を乗せた形の異様を誇る「ザ・サンズ・ホテル」付属の巨大施設です。

周辺は国のシンボルのマーライオンを中心に高層ビル群や観光・商業・娯楽施設が集積するシンガポールの活力を象徴する新興エリアです。

開会式は8日13時30分に開会され、大会会場には6千人（日本からは約2千人）を超す参加者が埋まりました。トロピカルムードあふれるビートの効いたクインントットの演奏のあと、国際会長や各複合地区の議長、地区ガバナーの入場がアナウンスされると、会場は歓声とともにスタンディングオベーションの競演となり、開会式はクライマックスに達しました。Lim・Hon・Chee・フォーラム委員長の開会宣言のあと、国際会長、副会長等の挨拶が続き会場は熱気にあふれました。

開会式のあと、17時30分から「ジャパンナイト」が開催され、児玉ガバナーご夫妻はじめ4名の役員が招待されました。同席上、2年後に国際会長への就任が予定されている山田實紘第2国際副会長が、今後の方針を述べるとともに各地区への協力要請が行なわれました。

さらに19時30分からは、会場を「ハワイ・セント・アーリ・シンガポールホテルにおいて、「33rd SINGAPORE FORUM 2013」が開催されました。杉江副委員長が2回の下見と打ち合わせを行い、万全を期して準備を進めてきた当地区的メイン行事ですが、130名の参加を得て会場は満員になりました。L

森下の司会、和田国際関係委員長の開会宣言で始まりました。

児玉ガバナーのご挨拶では、ジャパンナイトの報告とともに改めて地区ガバナー方針の決意が述べられました。このあと、奥村名誉顧問・元協議会議長、足達名誉顧問会議長の挨拶

の後、森井第1副地区ガバナーのご発声で宴会に移りました。途中で、2014～2016年国際理事候補者の西川義規ご夫妻が来訪され、選任への協力依頼がなされました。参加者は全員が立ち上がり、拍手で激励をしました。宴だけならなり児玉ガバナーご夫妻は名テーブルを廻り参加者の労をねぎらわれました。

この日のテーブルは広東料理で、日本人にはまずまずの味。限られた予算で心配されたお酒不足も、和田委員長のご苦労で地酒や焼酎の輸入（輸出？）品の持込みが容認されて、まずは過不足なき宴席となりました。参加者もご満足頂けたものと思います。歓談が続くなか予定の時間になり永田第2副地区ガバナーの中締めの挨拶で、たくお開きとなりました。

遠路ご参加頂き終始和やかに宴会を盛り上げていただいた各ライオンにあつたため厚く御礼を申し上げます。9日の19時からは、再びメイン会場で国際会長晚餐会が開かれ、当地区からガバナー以下20名の役員が出席しました。

最終日の閉会式では、次回開催地が韓国に決定されました。「連結」の鎖の輪はアジア各地に永遠につながってゆきます。

なお、開会式で「フォーラム」の開催趣旨が表明されていくまさにそのときに、フィリピンでは超大型台風が襲来し、空前の被害をもたらしていました。早速テーマ「[Connectivity]」の真価が問われることになります。世界各国の「ライオンズクラブ」の復興支援への迅速な行動が期待されます。

シンガポールは、有史以来の植民地支配の抑圧と引き続く戦争被害からようやく1945年に解放されましたが、国内の政争の末に1963年にマレーシアから切り離され、分離独立を余儀なくされた歴史があります。

資源や産業のない小さな島国を、初代首相のLee Kuan Yew氏は、「ルック・イースト（日本を見習え）」のスローガンを掲げて国づくりを進めたことはよく知られています。その小国が今やアジアの金融・ビジネスの中心として躍るやない国際的地位を確立した姿を見聞できたことも意義深いフォーラムとなりました。同国の更なる繁栄を祈念して「The 52nd OSEAL FORUM 2013」の成功を祝したいと思いまます。

地区国際関係副委員長 森内 茂樹

2013年11月8日(金) 13:30-17:00

開会式





2013年11月8日(金) 17:30-18:30

ジャパン・ナイト(招待制)



2013年11月8日(金) 19:30-21:30

335-C地区ガバナー懇親会





2013年11月9日(土) 18:00-19:00
韓国ナイト(次回フォーラム開催地)



2013年11月9日(土) 19:00-22:00
国際会長晚餐会(130ドル:800名):招待制



335-C地区LCIFセミナー開催



上記表題のセミナーが2013年11月5日京都ホテルオーラーにて14時から行われた。

当日約80名の参加が有り、地区JCIF委員長・黒川の開会挨拶、主催者地区児玉ガバナーのご挨拶に続き、ご来賓として335複合JCIF委員長・奥村にご挨拶の後、本日の講師でお越し戴いた、国際本部JCIF資金開発課長の田辺憲雄様よりセミナーへの開催に移った。

冒頭田辺様は、日本全国を地区単位でライオンズクラブを訪れJCIFの重要性を訴えて来たとの話であった。しかし日本訪問に際しての費用は、私達が資金提供した基金には一切使用しておらずあくまで投資運用した利益を使用しているとの報告であった。その中でJCIFは世界で最も優れた財団であり私達が提供した資金の25%が投資運用され確実に利益が確保され75%が世界への公布金と成っていることを資料を使って説明された。

約1時間の講演内容であったが非常に中身の有る内容であった。

災害緊急援助、四大事業公布金などと違い一般交付金では、やはりJCIF資金をクラブのアクティビティ事業計画として使用するには少しハードルが高い面も有ると感じられた。どの様にすれば一般交付金を簡単な方法で使用できるかのお話しが聞ければ参加者に対して尚一層の意識改革が伝わったんでは無いかと思います。

次回は、335複合地区でも同様のセミナーが企画される様ですので次年度クラブ事業に反映出来る内容で宜しくお願ひ致します。

335-C地区JCIF・視力ノアースト・献眼推進委員会

区児玉ガバナーのご挨拶に続き、ご来賓として335複合JCIF委員長・奥村にご挨拶の後、本日の講師でお越し戴いた、国際本部JCIF資金開発課長の田辺憲雄様よりセミナーへの開催に移った。

冒頭田辺様は、日本全国を地区単位でライオンズクラブを訪れJCIFの重要性を訴えて来たとの話であった。しかし日本訪問に際しての費用は、私達が資金提供した基金には一切使用しておらずあくまで投資運用した利益を使用しているとの報告であった。その中でJCIFは世界で最も優れた財団であり私達が提供した資金の25%が投資運用され確実に利益が確保され75%が世界への公布金と成っていることを資料を使って説明された。

2013年11月12日にリーガロイヤルホテル京都で、9月、10月に入会されたフレッシュライオンを対象に、地区役員9名、新入会員25名の出席で第2回新入会員オリエンテーションが行われた。

地区指導力育成・会員維持委員長・藤原より趣旨説明、続いて地区ガバナー・児玉より挨拶並びに基調講演が行われた。そして、指導力育成・会員維持副委員長・澤田がライオンズクラブのはじまりから現在の組織体制、奉仕活動や、運営、事業など細部まで説明があり、皆さん真剣な面持ちで聞いておられました。

地区ガバナー・児玉がフレッシュライオンと同じテーブルで、経験談を話されたり、ディスカッションを行うといつ例年にはない様式で、ライオンズについての理解が深まったと思います。

オリエンテーションを最後まで受講した証として、地区役員ピンと色違いのピンが渡されるなど、地区ガバナー・児玉の「早くライオンズクラブに馴染んで頂きたい」という思いが強く感じられました。

最後に地区指導力育成・会員維持副委員長・小鍛冶の閉会挨拶で幕を閉じました。

当委員会は、年明けに第3回新入会員オリエンテーションを予定しております。11月、12月に入会された方はもちろんのこと、第1回、第2回に来られなかつた方も参加していただき様、各クラブにご案内致します。

地区指導力育成・会員維持副委員長　岡本　忠司



第2回 キャビネット会議

日時:2013年11月19日(火) / 場所:リーガロイヤルホテル京都

公式訪問も10月18日を最後として335-C地区24ゾーンの合同例会に出席させて頂き、各クラブの会長様より現状報告と今後の活動予定等、力強い決意を伺い児玉地区ガバナーも意を強くされ、各クラブがキラリと光るクラブを目指して活動される事におおいに期待を寄せられました。今年度からは随行役員として全地区委員会より、原則として委員長が参加をし、委員会の活動とお願いなど直接各クラブの会長様に要望する機会を持たれています。

さて、暑かつた季節からようやく秋らしい時候になつた11月、第2回キャビネット会議が、リーガロイヤルホテル京都にて開催されました。

地区ガバナー・児玉保次による開会のゴングで始まり、地区キャビネット幹事 松田忠佳の司会のもと、定足数の確認と出席者の紹介、続いて前地区ガバナー・故南 清右衛門様、元地区ガバナー・故橋本 隆夫様、元地区ガバナー・故西村 友一様に對しご冥福を祈り出席者全員で黙祷を捧げました。

続いて開会挨拶で児玉地区ガバナーは、シンガポールで開催された東洋・東南アジア・フォーラムに多数の参加を頂き厚くお礼申し上げると感謝を述べられ、今一番の関心事である家族会員倍増計画についても触れられました。

続いて名誉顧問会議長・元地区ガバナー・足達靖彦よりご挨拶があり、前地区ガバナー・南清右衛門のご逝去により名誉顧問会議長に就任した事と地区ガバナーのサポート役として努力する所存であるとのご挨拶をいただき、その後2012～2013年度国際会長ウエイン・A・マテンにより2012～2013年度地区ガバナー・故・南 清右衛門に感謝状が贈呈されました。

続いて配布資料の確認後、会則により地区ガバナー・児玉保次が議長に選出され、議事録署名人に3R1Z神崎ゾーン・チエアパーソン、4R1Z四條ゾーン・チエアパーソンが議長より指名されました。

報告事項に入り1～13項目について児玉地区ガバナーより説明があり、2013～2014年度期首より女性会員が8.5%の微増との報告がありました。

次に審議事項に入り第1号議案2012～2013年度地区決算報告書及び監査報告書並びに引継ぎ書類の件について、前地区キャビネット会計し中川知博が欠席のため前地区キャビネット幹事・辻 徹郎より会計報告の説明がなされ、前年度地区監査委員・山川松雄より監査報告があり承認され、ここで約10分の休憩がありました。

続いて第2号議案である、2014～2015年度地区ガバナー候補者に、第1副地区ガバナー・森井士朗、第3号議案の2014～2015年度第1副地区ガバナー候補者に、永田賢司の両議案が承認されました。第4号議案 家族で会員倍増事業の件に入り335複合地区GMT「デイネーター」・足達靖彦より説明があり、この件については山田国際第一副会長方針であり国際会長も承認をしているとの事で家族で会員倍増事業の説明がなされました。この件に関しては来る



地区キャビネット運営委員長 杉本 幸一

11月28日に家族で会員倍増事業についての会議を335-C地区クラブ会長も出席のもと、理解を求める予定であると話があり、説明終了後1R1Zから9R2この各ゾーン・チエアパーソンより説明と問題提起がなされましたが、従来の家族会員との整合性、会費の問題、権利と義務、3年間限定事業終了後の問題、ライオンズクラブのクオリティ等各ゾーン・チエアパーソンより活発な意見と疑問が提示されましたが、児玉地区ガバナーが11月28日にはより詳しく述べられました。

第6号議案その他の事項で、フィリピン台風災害への335複合地区からの緊急援助について日本から15万ドル援助、1人当たりワントコイン(500円)の義援金徴収の要請が複合地区よりあり、諮詢委員会で了承を得てほしい旨の発言があり承認されました。

最後に、閉会にあたり第1副地区ガバナー・森井士朗より日本もフィリピンも大災害に見舞われたが日本ライオズはフィリピンがスポンサーである事もあり援助についても考慮してはと述べられ、山田国際第二副会長が提案された家族会員倍増計画が実施された結果、日本のライオズは大きな嵐に見舞われるのではないかどうかと危惧しているが、この問題をゾーンに持ち帰りになつた時には、柔らかく、上手くお伝え頂き我々執行部の心意気を酌んでご了承頂けるようお願いしたいとの挨拶があり、地区ガバナー・児玉保次の閉会ゴングにより、第2回キャビネット会議は熱心な討議のもと無事終了いたしました。

バリー J. パーマー国際会長公式訪問

11月22日（金）
 国際協会334・335・336・337複合地区合同「バリー J. パーマー国際会長公式訪問並びに歓迎晩餐会」が開催されました。会場は広島市内にあり眼下に瀬戸内の海が広がる素晴らしい立地のグランドプリンスホテル広島でした。まず14時から山田實紘国際第二副会長のセミナーが行われました。ホテル2階の「瀬戸内」において国際理事でいらっしゃる「武久一郎」の司会で始まり、334複合地区ガバナー協議会議長「柳原宏行」からの開会のことばに続き「山田實紘」が登壇されセミナーが開始されました。予てからの懸案であります「家族で会員倍増事業」のお話が中心でした。いろいろな軽減処置を施してメンバーの家族（親戚縁者含む）を家族会員として入会していただくプログラムです。この案件についてはいろいろな意見もあるでしょうし、また日本のライオンズクラブの奉仕活動をそして日本のライオンズクラブそのものの在り方を考えなければいけないといった問題を提議されたようにも思います。後日、皆様に詳しく内容と他地区的状況等も併せて報告し協議の上コンセンサスを取って行きたいと思いました。

15時からは国際会長公式訪問がありました。司会は336複合地区迎接委員長の「福永栄一」です。国際理事の「武久一郎」の先導でバリー J. パーマー国際会長とアン令夫人、そして山田實紘国際第二副会長と利子令夫人が入場されると会場からは大きな歓迎の拍手が沸き起こりました。柳原宏行から開会の挨拶があり、335複合地区ガバナー協議会議長「森本克幸」の来賓紹介、336複合地区ガバナー協議会議長「渡部雅文」の歓迎の挨拶、国際第二副会長「山田實紘」の挨拶、国際理事「武久



郎の挨拶と続き、いよいよ本日の主役バリー J. パーマー国際会長の登場です。国際会長からは大変ウイットに富んだ楽しいスピーチを沢山聞かせていただきました。そしてその中にもやはり家族会員のお話があり、是非2年後つまり山田国際第二副会長が国際会長に就任される時には日本のメンバー数を今の倍の20万人にして下さいとおっしゃいました。途方もない数字にも思えますがいずれにしても皆で力を合わせて行かなければならない問題だと感じました。17時からは歓迎晩餐会が始まり、西日本の普段あまりお目にかけないメンバーの方たちと楽しく杯を交わし友好のひと時を共有して、広島の夜を満喫しました。沢山の宿題をもうつたように思います。が前向きに臨んで行きたいと意を強くしました。

地区キャビネット幹事 松田 忠佳

第26回 国際平和ポスターコンテスト

京都展示会

秋晴れに、紅葉の映える、展示会には絶好の日となりました。前日の展示会準備には、委員会は10時集合、11時からは、京都平安ライオンズクラブから5名、京都やわたライオンズクラブから3名のメンバーのご協力をいただき、2時間で準備が完了しました。

展示会当日は、10時に地区PR情報・IT委員長「石田とし子」の開会宣言があり、同委員長による主旨説明、応募状況説明があつた。続いて、地区ガバナー・児玉保次の挨拶があつた。児玉地区ガバナー・松田キヤビネット幹事、木村キヤビネット会計、ゾーン・チエアパーソン6名、石田委員長によるテープカットが行われ、京都展示会オープニングになりました。

展示会場には、作品を提供してくれた児童・生徒や保護者の皆様、指導された先生、又、国際平和ポスターコンテストに 관심を持って入場いただいた親子づれで、好天候も手伝つて、大変賑わいました。

「国際平和ポスターコンテスト」は、世界の子供たちが、自ら世界平和を考える好機になるでしょう。未来の国際平和を築く礎となることを切に祈ります。

午後4時に閉会の時間を迎えることになりました。

かたづけには、京都やわたライオンズクラブから足達元ガバナーもお手伝いに駆けつけて下さり、恐縮、感謝の気持ちで一杯です。ご協力頂きました皆様、本当にありがとうございました。

地区PR情報・IT委員長 石田 とし子



滋賀展示会

11月23日、琵琶湖にかかる近江大橋たもとのイオンモール草津において滋賀県での展示会が開催されました。

本会場での展示はガバナー賞3点をはじめ入賞作品、滋賀県6R7Rからの作品、総点数175点の展示になりましたが、前日夕方、当日の朝に地元草津ライオンズクラブ会長「堀井孝一郎はじめ同クラブ会員多数が集まり、地区PR情報・IT委員会のメンバーと共に準備作業を行いました。

午前10時、会場の開店时刻に合わせて開会セレモニーが行われました。地区を代表して第2副地区ガバナー・永田賢司より挨拶が行われ、続いて地区PR情報・IT委員長し石田とし子から本展示会の概要ならびに趣旨説明がありました。テープカットは地区からは「永田賢司」、石田とし子、地元6R1Zゾーン・チエアパーソン「北岸秀規、草津ライオンズクラブから会長「堀井孝一郎、情報PR委員長」深尾暢夫の5人で厳かに行われました。

当日は会場であるイオンモールにおいても催事があり、親子連れ、友達連れなど展示会参観者も大変多く、大盛況となりました。

当時は会場であるイオンモールにおいても催事があり、児童のお友達の方々が、ご来場され熱心に鑑賞されておりました。

今後も微力ながら奈良の地から、平和への思いを子供たちの作品を通じて伝える事が出来ればと思います。

午後4時に展示会は無事終了する事が出来ました。

ポスターコンテストにて協力頂きました各クラブの皆様、展示会の準備等にお力添え頂いた皆様に改めて御礼と感謝申し上げます。

地区PR情報・IT副委員長 小池 昌彦



奈良展示会

平成25年11月30日(土曜日)やわらかな秋の日ざしの中、奈良公園内にある奈良県文化会館(2F展示室D)において、第26回国際平和ポスターコンテスト奈良展示会を開催致しました。

児玉保次地区ガバナーをはじめ地区担当委員長・副委

員長、地元奈良より各ゾーン・チエアパーソン、各クラブ会長・役員・担当委員長等多くの方々のご出席を賜りました。

午前10時より先ず、児玉地区ガバナーのご挨拶をいただき、続いて石田とし子PR情報・IT委員長より趣旨説明が成され、各代表9名の皆様によるテープカットに依るオープニングセレモニーを執り行いました。

奈良展示会では、地区で選ばれた入賞作品52点、8-9リジョンの地区への応募作品115点(入賞作品含)、合計157点を会場で展示しました。



献眼推進(仮LCコーディネーター)個別会議開催



2013年11月25日、リーガロイヤルホテル京都2階サロン・ド・シャルムに於いて上記記載の会議が開催された。

当団は、児玉地区ガバナー始め、第一副地区ガバナー・森井、キャビネット幹事し松田、キャビネット会計し木村、委員会メンバー合わせて21名で3時間余りの会議を円卓会議形式でお互いの顔を見て話すといった形で行った。座長として黒川委員長が開催の挨拶を行い、地区ガバナー・児玉にご挨拶を頂いた後、自己紹介、本日の会議趣旨説明を行い前回の全体会議より一步進んだ内容にてアドバイザービーク・アイバンク渡邊氏に地区内4つのアイバンクの仕組み、現状について資料を使って説明して戴き、その後本日のゲストとして複合D地区委員長・田村に335-C地区と335-D地区的アイバンク支援の違いを説明して戴いた。お一人に説明して戴いたテーマに沿つて全員にお話しをして戴く事に、本日の会議の重要性があつたと思います。とりわけ直接アイバンク事業支援に関わっているD地区は本年度すでに3件6眼の献眼を実施されたとの報告。C地区は、10月末現在ライオンズメンバー18名が死去されているが、献眼としてはゼロで有ることの大きな違いとして献眼「コーディネーター」の存在が大きな要因があると考えられる。C地区内4つのアイバンク様に献眼推進「コーディネーター」を育てて戴くことが非常に難しく思えるとの意見も有り、当地区内ライオンズクラブが支援しているアイバンク、愛の光基金管理会にご相談を持ちかけ、献眼推進「コーディネーター」の育成事業をお願いしてはとの児玉地区ガバナーのご意見も有りました。非常に難しい事業で有り直ぐに答えが出ないと思いますが、継続して地区内のライオンズクラブ様に現状を訴えて行く事が非常に大事だと思える会議で有った。

335-C地区LCI-F・視力ノアースト・献眼推進委員会

2013年11月25日、リーガロイヤルホテル京都に於いて上記記載の会議が開催された。

当団は、児玉地区ガバナー始め、第一副地区ガバナー・森井、キャビネット幹事し松田、キャビネット会計し木村、委員会メンバー合わせて21名で3時間余りの会議を円卓会議形式でお互いの顔を見て話すといった形で行った。座長として黒川委員長が開催の挨拶を行い、地区ガバナー・児玉にご挨拶を頂いた後、自己紹介、本日の会議趣旨説明を行い前回の全体会議より一步進んだ内容にてアドバイザービーク・アイバンク渡邊氏に地区内4つのアイバンクの仕組み、現状について資料を使って説明して戴き、その後本日のゲストとして複合D地区委員長・田村に335-C地区と335-D地区的アイバンク支援の違いを説明して戴いた。お一人に説明して戴いたテーマに沿つて全員にお話しをして戴く事に、本日の会議の重要性があつたと思います。とりわけ直接アイバンク事業支援に関わっているD地区は本年度すでに3件6眼の献眼を実施されたとの報告。C地区は、10月末現在ライオンズメンバー18名が死去されているが、献眼としてはゼロで有ることの大きな違いとして献眼「コーディネーター」の存在が大きな要因があると考えられる。C地区内4つのアイバンク様に献眼推進「コーディネーター」を育てて戴くことが非常に難しく思えるとの意見も有り、当地区内ライオンズクラブが支援しているアイバンク、愛の光基金管理会にご相談を持ちかけ、献眼推進「コーディネーター」の育成事業をお願いしてはとの児玉地区ガバナーのご意見も有りました。非常に難しい事業で有り直ぐに答えが出ないと思いますが、継続して地区内のライオンズクラブ様に現状を訴えて行く事が非常に大事だと思える会議で有った。

2013年11月25日、リーガロイヤルホテル京都に於いて上記記載の会議が開催された。

当団は、児玉地区ガバナー始め、第一副地区ガバナー・森井、キャビネット幹事し松田、キャビネット会計し木村、委員会メンバー合わせて21名で3時間余りの会議を円卓会議形式でお互いの顔を見て話すといった形で行った。座長として黒川委員長が開催の挨拶を行い、地区ガバナー・児玉にご挨拶を頂いた後、自己紹介、本日の会議趣旨説明を行い前回の全体会議より一步進んだ内容にてアドバイザービーク・アイバンク渡邊氏に地区内4つのアイバンクの仕組み、現状について資料を使って説明して戴き、その後本日のゲストとして複合D地区委員長・田村に335-C地区と335-D地区的アイバンク支援の違いを説明して戴いた。お一人に説明して戴いたテーマに沿つて全員にお話しをして戴く事に、本日の会議の重要性があつたと思います。とりわけ直接アイバンク事業支援に関わっているD地区は本年度すでに3件6眼の献眼を実施されたとの報告。C地区は、10月末現在ライオンズメンバー18名が死去されているが、献眼としてはゼロで有ることの大きな違いとして献眼「コーディネーター」の存在が大きな要因があると考えられる。C地区内4つのアイバンク様に献眼推進「コーディネーター」を育てて戴くことが非常に難しく思えるとの意見も有り、当地区内ライオンズクラブが支援しているアイバンク、愛の光基金管理会にご相談を持ちかけ、献眼推進「コーディネーター」の育成事業をお願いしてはとの児玉地区ガバナーのご意見も有りました。非常に難しい事業で有り直ぐに答えが出ないと思いますが、継続して地区内のライオンズクラブ様に現状を訴えて行く事が非常に大事だと思える会議で有った。

2013年度 冬期YCE派遣学生歓送会



2013年度 冬期派遣学生歓送会が、地区ガバナーをはじめ、第1・第2副地区ガバナー、地区キャビネット幹事・会計、スポンサークラブと保護者の方々、OB会メンバーなど多数ご出席のもと開催されました。

地区YCE副委員長・中原の司会でスタートし、出席者の紹介の後、地区YCE委員長・伊谷の挨拶に続き、地区ガバナー・児玉よりご挨拶を頂きました。

今回の派遣学生・島 尚也くんは、京都むらさきライオンズクラブのスポンサーにより、12月20日から1月10までの約3週間、クロアチアへ派遣されました。

第1副地区ガバナー・森井による乾杯のご発声でランチタイムに移り、しばし歓談の時を過ごした後、島くんが、「クロアチアの良い所を大いに学び、日本の良さや歴史などをひとつでも多くアピールして、積極的に国際交流を深めています。」と、派遣に向けての意気込みを楽しそうに話してくれました。

島くんには、YCEO・OB・OG会の竹内会長からも「健康に充分気を付けて、楽しんできて下さい。」と激励の言葉がかけられました。

オーストラリアから来日中のYCE生ジェームズくんも同席され、終始和やかな歓送会となりました。

一回りも二回りも成長された島くんに再会できる日を、委員会一同楽しみにしております。

地区YCE副委員長 古村 清

薬物乱用防止教育認定講師養成講座



11月27日（水）午後1時30分より、リーガロイヤルホテル京都において、ライオンズクラブ対象の薬物乱用防止教育認定講師養成講座が開催されました。この講座は、青少年を薬物乱用から守ることにより、健全な育成を目的にする青少年健全育成・レオ委員会事業の柱のひとつです。

今年度は、更新の方も含め47名の方に受講していただき、新たに認定講師の資格を得ていただくことになりました。

開講にあたり、335-C

地区ガバナー・児玉保次より「青少年を薬物の魔の手から守るのはわれわれの義務である。近年は脱法ドラッグなどの問題も増えており、「ライオンズメンバーには薬物に対する知識を十分に深めていただき、子供たちに薬物の恐ろしさを伝えていていただきたい」と挨拶がありました。

続いて、京都府健康福祉部薬務課指導・啓発担当副課長 下村公隆

様より「薬物乱用に起因した犯罪も増加してきている。京都府では薬物乱用の防止と啓発に力を入れており、関係諸団体と連携を密にしてこれからも取り組んでいくので、ライオンズクラブの皆様にも引き続きご協力をお願いしたい」と挨拶がありました。

講座では、まず、「テオ講座」ダメ。ゼッタイ。」薬物乱用防止教育ビデオにより、薬物乱用の基礎知識を得た後、基礎講座「医学知識—薬物乱用と身体の影響」のDVDを視聴、薬物を一度でも乱用すると脳

が破壊され、一度と元には戻らないという恐ろしさを学びました。

続いて専門講座に入り、行政事情Ⅰでは「薬物事犯・脱法ドラッグの現状」について、京都府警察本部刑事部組織犯罪対策第三課指導部

係長辻 健様に講演をいただき、京都府における薬物犯罪現場での教育認定講師養成講座が開催されました。この講座は、

IIでは、京都府健康福祉部薬務課副主査 中川拓也様による「京都府の薬物乱用防止対策について」を講演していただき、第四次薬物乱用防止五ヶ年戦略について学びました。行政事情Ⅲでは、京都翔英高等

学校副校长、名誉顧問会議長・元地区ガバナー 足達靖彦様に「教育現場より」として、学校は必ず薬物乱用防止教室を開催しなければならないこと、また、最近の学生・生徒たちが何を考えて、どういった行動をとる傾向にあるのかなどについて講演していただきました。

最後に、公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センター企画部長 阿部俊三様より「ライオンズクラブ国際協会における薬物乱用防止活動の実態」について講演していただき、「この講座はライオンズの各

地区で行われている。京都は学生対象とライオンズ対象をされており、全国でも進んでいる。どうかこの資格をペーパードライバーで終わらせることがなく、各地域の小学校、中学校、高等学校において薬物乱用防止教室を開催していただきたい」と締めくくられました。

閉講にあたり、地区青少年健全育成・レオ委員長 小橋康一より

「本日受講され資格を得られた皆様には、どうかクラブに持ち帰りクラブアクティビティとして薬物乱用防止教室を開催していただきたい。引き続き薬物乱用防止に向け取り組んでいくので、皆様のご理解とご協力をお願いする」と挨拶がありました。

本講座の開講に際しご協力いただきました、公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センター、京都府、京都府警察本部、京都翔英高等

学校の皆様に心より感謝申し上げます。

地区青少年健全育成・レオ委員会アドバイザー 吉田 和之

ライオンズの紋章

紋章が決定したのは1920年のこと。200を超すデザインの中からメルビン・ジョーンズが必要部分を組み合わせたものが原案となった。

紋章にはLの字を真ん中に2匹のライオンの頭部が左右を向いて配置され、上部にLION、下部にINTERNATIONALの文字がある。

Lは法(Law)、自由(Liberty)、労働(Labor)、忠誠(Loyalty)、愛(Love)、生命(Life)、そしてライオン(Lion)を象徴し、ライオンの1頭は輝かしい過去の歴史を、もう1頭は未来の運動を見つめている。

なお、本協会、及び正クラブの色は、ライオンの身体を彩る金色(高貴)と王者の権威を表す紫(高貴と莊厳)である。
太陽とその光芒を象徴するものである。

地区会則委員会より

アイバンク通信

*啓発活動報告 2013年12月1日(日) 10:00~12:00

第31回身障者合同餅つき大会が、久御山町中央公民館前広場に於いて行なわれました。京都淀LC主催で、納所、久御山、八幡地区の身障者団体の方々をお招きしての「餅つき大会」。

つきたてのお餅に舌鼓をうちながら楽しいひと時を過ごしました。

参加人数251名、献眼登録者8名、啓発委員長を始め5名が参加し、京都淀LCのご家族の方々に献眼登録用紙をお持ち帰り頂くなど、啓発活動としていろいろな場所へ出向くのはすばらしい取り組みだと感じました。

(12月第1日曜日は31年間一度も雨が降っていないとの事です。)



*啓発活動のお知らせ ご参加をお待ちしています!

◇ 第31回 視覚障害者京都マラソン大会

於:西京極総合運動公園陸上競技場

日 時:2014年3月2日(日) 10:10~14:00(雨天決行)

◇ 第16回 「アイバンク愛の光感謝の集い」

於:京都東山 高台寺

日 時:2014年4月12日(土) 11:00~12:00(雨天決行)

◇ 京都桃山・京都堀川 桜まつり 2014年4月初旬予定

*多額のご支援を有難うございました (2013年10月26日~12月20日) 敬称略

※335-C地区メンバー全員から一人500円募金 3,832名分 ¥ 1,916,000			
(クラブ) 京都ときわ	100,000	(個人) 木下 昌平(京都ミレニアム)	30,000
京都ミレニアム	100,000	松岡 熱(京都南)	30,000
2R合同アイバンクキャンペーン	95,385	飯田喜代視(大和郡山)	10,000
京都チエリー	50,000	奥村 治(京都淀)	10,000
大和郡山	30,000	奥村 訓彦(京都淀)	10,000
京都パレス	20,000	朝倉 利彦(京都淀)	10,000
大和郡山城址アイバンクキャンペーン	17,340	合計	¥ 100,000
京都淀餅つき大会アイバンク募金	9,722		
合計	¥ 422,447		

クラブ便り

庄堺公園“どんぐりの森”“桜の丘”清掃



この公園は市内中心部に在り、早朝はウォーキングやジョギング、日中はスポーツや親子連れの遊び場となっており、市民によく利用される憩いの場です。

毎年、例会を兼ねての清掃を継続事業として活動しておりますが、本年は例年以上の台風襲来で落ち葉などが多く、例会とは別に行いまして、管理している彦根市庄堺公園の“どんぐりの森”“桜の丘”です。

この公園は市内中心部に在り、早朝はウォーキングやジョギング、日中はスポーツや親子連れの遊び場となっており、市民によく利用される憩いの場です。

毎年、例会を兼ねての清掃を継続事業として活動しておりますが、本年は例年以上の台風襲来で落ち葉などが多く、例会とは別に行いまして、管理している彦根市庄堺公園の“どんぐりの森”“桜の丘”です。

早朝よりの作業でしたが、当団は各ライオンが草刈り機や軽トラックなどの道具を持ち寄り、手際よくスムーズに清掃が行われました。おかげさまで大変綺麗になり、先輩ライオンが造つてきた、大勢から愛され利用されるこの公園を、継続していくまでも美しく保つていただきたいと思いました。「このどんぐりの木もずいぶん大きくなったなあ」と話が盛り上がりながら作業を終了致しました。

近江守山LC 市政功労者表彰式典

菊薫る佳き季節の到来は、世の為、人の為

尽した人達への功労顕彰、文化文明発揚のシーズンもある。

本日は、守山市民ホール（小ホール）に於い

て、近江守山ライオンズクラブ（会長・吉川喜彦）に社会功労彰が贈られる。内容は教育振興のために、学校用備品（守山市内小中学校13校へテントの寄贈）、図書館への図書（児童向読本寄贈）などの寄付に対する表彰である。C.N.50を控え、よき晴れの舞台となつた。

近江守山ライオンズクラブの会員では、し亀田幸司が、消防活動15年以上の自治功労表彰を受けた。又し片岡昭芳の子息片岡芳規君も消防団員（15年以上精勤）として自治功労を受彰されたのは、嬉しい限りである。

初めての式典参加が、財務広報委員長の責任として、吉川会長、し亀田の勇姿をカメラに収められたのは光榮であった。式典の終了時、集合写真に映る受彰者の顔は、守山市民としての誇りに満ちていた。

近江守山

ライオンズクラブ

財務広報委員長

南井 繁樹



亀岡LC 時計台除幕式

◆並河駅前時計台寄贈除幕式

平成25年11月9日(土)14時
於：JR並河駅前

◆献血活動

平成25年11月11日(月)10時
於：西友亀岡店

本年度のクラブアクトの一つとしてJR並河駅前に環境に優しいソーラ式電子時計を寄贈しました。地元大井町自治会の要望を受け、亀岡市に寄贈しました。

11月9日は天気にも恵まれメンバードである亀岡市長はじめ市議会議員、大井町自治会長、ライオン仲井会長のかけ声で除幕式を行いました。

今まで駅前広場に時計台が無く駆け込み等で事故も有つたとの事でした。これからは大きな時計台が有るので時計を見ながらゆっくりと乗車出来るのではと言う事でした。

また明後日の11月11日には亀岡ライオネスク



ラブのメンバーも集まって、亀岡西友の駐車場をお借りしてアクトディビティの一つとして献血事業を行いました。当日は小雨の中、皆さん大きな声で献血の推進のお願いをいたしました。



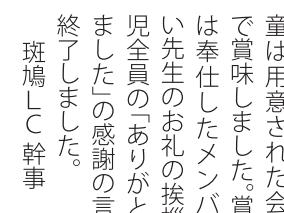
斑鳩LC 石焼き芋奉仕事業

斑鳩LCが地域密着型の事業として毎年秋に町内の幼稚園児を対象に開催して

いる恒例の石焼き芋奉仕事業が去る11月5日、9日、10日の3日間にわたり町内三ヶ所の東・中・西の各幼稚園で延べ300名を超える園児を対象に行われました。

開催当日は早朝から各幼稚園へしCメンバーにより石焼き芋専用の釜や鳴門金時ブランドの薩摩芋、燃料のプロパンガス等が搬入され、先ずは釜の中の石の加熱から始まりました。

2時間ほどで焼き上がった芋は一列に並んだ園児達に1人づつ手渡され、有り難うの挨拶の後、受け取った児童は用意された会場で全員で賞味しました。賞味した後は奉仕したメンバーに向かい先生のお礼の挨拶の後、園児全員の「ありがとうございました」の感謝の言葉で無事終了しました。



斑鳩LC幹事 土田 治



クラブ便り

京都王仁LC 日韓文化講演会

京都大学名誉教授 上田正昭先生

2013年10月20日(日)

於・京都市国際交流会館

京都日韓親善協会(千玄室会長)主催、京都王仁ライオンズクラブ共催の日韓文化講演会が、2013年10月20日(日)、京都市国際交流会館で行われ、約100名が参加した。

ライオンズ関係では、児玉地区ガバナー、森井第1副地区ガバナー、永田第2副地区ガバナーをはじめ、約30名の皆さんに参加していただいた。

京都王仁「ライオンズクラブ金本会長は、開会のあいさつの中で講演会共催の実現には、当クラブの「日本と韓国の友好親善・国際文化交流」というビジョンが一致したこと

と題して講演した。

平安京として誕生した京都の基礎を築いた桓武天皇の生母が、百濟の武寧王の血筋を引く高野新笠であると続日本書記に記されている等、古代の日本と韓国の交流が盛んであった事を作成した資料を基に進められ、桓武天皇は日韓親善の京都のシンボルであった事を力説した。



京都やわたLC チヨーリップ球根贈呈式

11月5日、当クラブのアクティビティで、昨年からの継続事業である、八幡市の保育園と幼稚園にチヨーリップの球根贈呈式が八幡市立みその保育園で執り行われました。

当日はよく晴れ渡り、本橋

会長の「おはようございます」の挨拶で始まり、子どもたちも歌を合唱してくれることなど、ほのぼのとした式典でした。子どもたちの喜んでいた顔が凄く印象に残りました。式典の後、8人のライオンと5歳児の子どもたちと一緒に楽しく、球根を植えました。

京都王仁「おはようございます」の挨拶で始まり、子どもたちも歌を合唱してくれることなど、ほのぼのとした式典でした。子どもたちの喜んでいた顔が凄く印象に残りました。式典の後、8人のライオンと5歳児の子どもたちと一緒に楽しく、球根を植えました。



京都紫明LC フナオカスタンダード福祉まつり



講演会では、上田正昭先生が「桓武天皇と渡来の氏族」と題して講演した。

平安京として誕生した京都の基礎を築いた桓武天皇の生母が、百濟の武寧王の血筋を引く高野新笠であると続日本書記に記されている等、古代の日本と韓国の交流が盛んであった事を作成した資料を基に進められ、桓武天皇は日韓親善の京都のシンボルであった事を力説した。

京都紫明ライオンズクラブ 理事 福井 孝治 記



愛知LC しだれ桜の手入れと清掃

愛知ライオンズクラブは11月第2例会としてエリア内の

湖東記念病院正面玄関にある

「しだれ桜」2本と「不斷桜」の

手入れ、清掃を行いました。こ

の桜は愛知ライオンズクラブ

30周年記念として2001年

11月に植樹したものです。毎年

手入れと前庭の清掃を行って

います。

「しだれ桜」の2本に支柱入

れと剪定は本職である「外村

により作業が行われ、主幹を

矯正。そして芝の清掃を行

ました。芝の中には琵琶湖の

形に砂利が敷いてあります

が、芝が茂り見にくくなつて

おりましたが、美しい琵琶湖

の形がよみがえりました。

春には病院へ来院されるみなさんの明るくなごむ顔に思

いをはせながら、清掃作業を

終了しました。

クラブ便り

京都錦LC 第7回カッププリングパーティー

11月10日、第7回カッププリングパーティーを11時から15時まで男女16名ずつ32名の参加でパレスサイドホテルにて楽しく開催しました。

今日は石井ゾーン・チエアパーソンもライオングの一員としてお越しいただき、今回も「桑島、黒木」の司会進行で、幸せな新しいカップルが誕生する予感の素敵なパーティーとなりました。



11月24日、京都王仁ライオンズクラブ(21人)は日韓親善文化交流フェスティバルを後援した。これは京都日韓親善協会が主催、京都府・京都市などが後援したイベントで、京都市左京区岡崎の「みやこめつせ」で盛大に開催された。当日上午行われた開会式典では、来賓の山下晃正京都府副知事や門川大作京都市長、李賢主駐大阪韓国総領事がそれぞれ祝辞を述べた。

続いて日韓の民族衣装の披露と解説が行われた。日本からは8世紀に平安京を拓いた桓武天皇当時の衣装が登場。他にも奈良時代のもの、平安・室町・安土桃山時代までの文官・女官礼服、十二单、着物を再現した衣装が披露され、時代背景などの説明が行われた。また、桓武天皇の母である高野新笠のルーツである韓国・百濟の武寧王当時、百濟・高麗・朝鮮の大礼服、チマ・チヨゴリなども登場。西国の時代を彩った日韓民族衣装のファッショニショード撮影会が行われ、約700人が華やかな衣装文化に魅せられ「美」を満喫した。

式典・ファッションショーが終わつた後は民族衣装を身にまとつたミス京都きものやミス「アーラ男女約300人が「みやこめつせ」から平安神宮までパレード。色鮮やかな衣装を着飾つた行列に、道行く観光客らはカメラを向けていた。

今回のイベントは、日韓のより一層の友好親善と文化交流を図ることと、きもの産業ならびに観光産業等への地場活性化に資することを目的としたものである。

京都王仁LC 日韓親善文化交流フェスティバル 民族衣装競演と撮影会

京都淀LC 第31回身障者合同もちつき大会

2013年12月1日(日)に納所・淀・久御山・八幡地区の身障者の方をお招きしての「第31回身障者合同もちつき大会」を久御山町中央公民館に於いて開催致しました。

大会には、横大路学園、淀さわやか会、和音くみやま作業所、やわた作業所の施設利用者付添の方々、大淀中学校の生徒、教師の方々の参加。久御山町より副町長、民生部長、ライオンズクラブからは第一副地区ガバナーをはじめ、4R3Zゾーン・チエアパーソン、地区役員、4R3Z会長、幹事、多数のご来賓のご臨席のもと、地域企業より京都銀行淀支店様、京都中央信用金庫淀支店様、(株)KMS様、淀の里様のご協力頂き、京都淀LCメンバー総勢250名による盛大なもちつき大会となりました。

開会式では、久御山町副町長田中悠紀彦様、第一副地区ガバナー森井士朗のご祝辞和音くみやま作業所所長西村様のご挨拶を頂戴し、大会委員長安井勉の大会宣言により和やかにスタート致しました。

150kgのもち米を「よいしょよいしょ」と威勢のいいかけ声とともに参加者とメンバーが活気に溢れながら餅をつき、ついに餅は、大きな粉や大根おろし、おぜんざいにして貢味。ポカポカと暖かい冬の陽だまりの中、餅を頬張りながら、楽しいひとときと一緒に過ごすことが出来ました。毎年このように地域施設の皆様が集まつて下さり、餅つきを通して交流を深める事が出来ます事に感謝し、この一日が良い思い出となつて喜んで頂けるアクティビティとなりますよう願いながら、今後も継続して行って参りたいと思っております。

運営や準備等でお手伝い下さった、協力企業の方々、ご家族、久御山町役場、公民館の方々に心よりお礼申上げます。

出席・迎接・PR委員長 田下 慶一





クラブ便り



平成25年11月17日(日)、瀬田ゴルフコースにて3R1Z親善チャリティゴルフ大会が行われました。すこりリーコートアルされ綺麗になつた瀬田ゴルフ場に驚きながら、快晴のもと、途中上着を脱ぎながらのプレイになるほど小春口和での開催となりました。京都平安JC・京都橘JC・京都北JC・京都洛北JC・京都洛央JCの5クラブ総勢37名で熱戦の火ぶたが切られました。

年に一度の親善チャリティゴルフ大会はメンバー同士の交流を図る目的に併せ、ここで集められたチャリティ資金は、3R1Zの5クラブが主催する合同アクトビティの知的発達障がい者支援「ふれあいボウリング大会」の開催資金や東日本大震災復興支援事業費として使用されます。

表彰式・懇親会は夕刻よりANAクラウンプラザホテル京都「嵯峨の間」にて行われ、ゾーン・チャアパートソシ・神崎守より団体戦優勝の京都北JCに優勝カップが贈られました。また、個人戦でも京都北JCの石川耕三が優勝の栄誉に輝かれました。

懇親会場の受付には昨年度同様にチャリティとして「2ホールのショートホールでワンオンしなかつた人は各ホール500円寄付」のペナルティボックスが用意されました。その他にも、各クラブの会長・幹事をはじめ個人賞の入賞者からドネーションを頂戴し、アクトビティ資金獲得にご協力いただきました。

多くの参加者にご参加いただき、ことに感謝申し上げると共に、このゴルフ大会が合同アクトビティの発展に寄与するものと願つております。

(京都洛北ライオンズクラブ
幹事 廣瀬 宗泰)

京都洛北JC 3R1Z合同

親善チャリティゴルフ大会

亀岡JC

第26回日台国際文化交流書道作品展

12月7日(土)～8日(日) 於：ガレリアかめおか

師走の最中12月7日、8日の両日国際交流の一つとして亀岡の道の駅ガレリアかめおかに於きました、「第26回日台国際文化交流書道作品展」を開きました。台湾高雄市忠孝ライオンズクラブから入選作品120点、日本からは450点余りの作品が集まり盛大に行われました。師走の忙しい最中メンバー全員が時間を分けて行い、両日とも寒い中約1200名余りの市民のみなさんがご覧になりました。来年以降も皆で行い30年、40年と行いたいものです。

亀岡ライオンズクラブ 幹事 小笠 恭裕



2013年12月1日(日)ひこね市文化プラザグランブルにて彦根吹奏楽団創団40周年記念演奏会が開催されました。当クラブは創設以来青少年育成事業の一環として楽団へ助成・育成を行ってきました。

夢・絆・音そして未来へ
♪彌吹から「ありがとう」
をテーマにプログラムは

①部)吹奏楽のための音詩「輝きの海へ」他
②部)アルメニアン・ダンス・パート他
③部)カーペンターズ・フォーエバー他
が演奏されました。

どの曲も素晴らしい音程・音色、マッチしたアンサンブル・テンポで1000人近くの吹奏楽ファンを魅了していました。高校生・大学生・一般社会人がこれだけ一音一音集中して音程を合わせハーモニー調整をするのには何百もの練習がなされたものと感心しきりで演奏の音圧を楽しませていただきました。

京都日吉ヶ丘JC 第24回全京都車いすハンドボール大会

2013年11月23日(土)京都市障害者スポーツセンターに於いて、「第24回全京都車いすハンドボール大会兼全国交流大会」が開催されました。

開会宣言のあと、京都障害者スポーツ振興会 会長 水谷裕様の挨拶があり、当クラブ会長・田中正雄より「22年間にわたり車いすハンドボール大会を通じて奉仕活動をさせて頂いてきました、これからも皆様と共に車いすハンドボールで汗を流しながら奉仕活動を続けて行きたい。」との挨拶がありました。つづいて、支援金が贈呈され、振興会会長より感謝状を頂きました。

その後、試合開始となり、京都日吉ヶ丘ライオンズクラブチームは、一試合目で対戦相手の障害者のチームの方々と、時には珍プレーも飛び出し、楽しくプレーしました。充実したアクトビティでした。



彦根吹奏楽団創団40周年記念演奏会



途中、歴代の団長のご挨拶があり、北村勇会長も壇上でお祝いさせていただきました。

これからも彦根金龜ライオンズクラブとしましては、更多的援助を惜しまない所存です。

クラブ便り

京都むらさきLC
結成10周年記念事業
東日本大震災復興支援チャリティー講演会



八奏者として活躍中の寄田真見乃様に、古典の名曲で「ふるさと」などの演奏を聴きながら、その音色の美しさにウツトリとすると併に、西洋音階を軽々とこなす邦楽器の多彩さにも感動を覚えました。

次に、「泥の中で咲く」～どん底から見える希望～と題してご講演いただいた川村妙慶先生からは、ご自身の体験も踏まえたうえで、他者の存在を認める心や思いやりの大切さについてお話を頂き、あらためて自身の身に置き、様々な事柄を考える大切さに思い至りました。

この講演会は、震災で大切な親を失い傷付いた子供たちを少しでも応援したいと考え、開催に至ったものです。今回のチケット収入と募金の合計額は、LCI-Fを通じて子供たちの進学支援の奨学金として寄付させていただきました。

ご協力を頂いた各ライオンズクラブの皆様に心からお礼を申し上げます。

計画委員長 青山 とうこ

去る10月26日(土)に池坊学園「こころホール」において、右記の講演会を川村妙慶先生と寄田真見乃様のご協賛を頂き、開催いたしました。当日は定員200人のところ、ほぼ席を埋め尽くす、多くの方々にご来場いただきました。

まず、実行委員長並びに会長の挨拶の後、新進気鋭の尺八奏者として活躍中の寄田真見乃様に、古典の名曲で「ふるさと」などを朗々と伸びやかに演奏していただきました。続いて参加者にも馴染みのある「歌謡曲」や童謡の「ふるさと」などの演奏を聴きながら、その音色の美しさにウツトリとすると併に、西洋音階を軽々とこなす邦楽器の多彩さにも感動を覚えました。

次に、「泥の中で咲く」～どん底から見える希望～と題してご講演いただいた川村妙慶先生からは、ご自身の体験も踏まえたうえで、他者の存在を認める心や思いやりの大切さについてお話を頂き、あらためて自身の身に置き、様々な事柄を考える大切さに思い至りました。

この講演会は、震災で大切な親を失い傷付いた子供たちを少しでも応援したいと考え、開催に至ったものです。今回のチケット収入と募金の合計額は、LCI-Fを通じて子供たちの進学支援の奨学金として寄付させていただきました。

シルバーネットワークかしはら推進協議会(橿原ライオンズクラブ他、各種団体で構成)が主催する第17回ふれあい健康ウォークが11月23日に開催されました。

例年天候が心配されるところですが、当日は素晴らしい好天に恵まれ、絶好のウォーキング日和となりました。

近鉄畝傍御陵前駅東出口広場に約900名の参加のもと出発式が行われました。

広場をスタートし、神武天皇陵の木漏れ日注ぐ小路を通過し、慈明寺町で折返し、今井町を目指し復路は昨年整備された蘇武橋の公園からスタート地点に戻る約7kmの「一ースです。歩こう会を終えた参加者からは、「毎年この会が楽しみ」「是非この会を続けてほしい」と、温かい言葉を頂戴しました。

旧長浜市、旧東浅井郡の各小中学校に募集をかけ、応募のあった3校へ、役員・委員会メンバーが出て、生徒達と一緒にソメイヨシノの木、合計20本を植樹しました。

ソメイヨシノの寿命は60年とも言われています。これは、江戸中期から末期に生物学者によりオシマザクラ(大島桜)とエドヒガン(江戸彼岸)の交配で誕生した新品種であり、他の桜と違いどうしても発病しやすく寿命が短いので、長く育てるには人間の手(管理)が必要です。

そこで、小中学生の皆さん、自分達の手で植樹した桜を意識することで、環境保全の「こころ」が養われ、管理することで、何十年も立派な花が咲き続けていくことを期待し、あえて人の手が必要な「ソメイヨシノ」を選びました。私たち大人は60年後を見守ることは出来ません。今の小中学生の皆さんを見守ることが出来ます。次の時代に「ソメイヨシノ」というバトンが繋がれる事を願っています。

橿原LC
橿原市内16小学校へ球根配布

昨日も児童の健全育成の一助との思いから環境保全委員会事業計画の一つである橿原市内16小学校へチュークリップの球根をお届けしました。

各小学校では、児童に育ててもう一つ事で思いやりの心と自然を大切にすることの教育のお手伝いになればとの思いを伝え、各校長先生から入学式に花を添えてくれ、大変助かりますとの感謝の言葉を頂きました。

環境保全委員会

橿原LC
ふれあい健康ウォークの開催

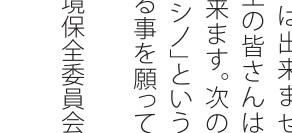
環境保全事業「ソメイヨシノ」の植樹

長浜市の未来を担う子供達への教育環境の向上及び植樹を通じて環境保全活動に対する意識の向上を図つもらうことを目的に、植樹事業を実施させて頂きました。

旧長浜市、旧東浅井郡の各小中学校に募集をかけ、応募のあった3校へ、役員・委員会メンバーが出て、生徒達と一緒にソメイヨシノの木、合計20本を植樹しました。

ソメイヨシノの寿命は60年とも言われています。これは、江戸中期から末期に生物学者によりオシマザクラ(大島桜)とエドヒガン(江戸彼岸)の交配で誕生した新品種であり、他の桜と違いどうしても発病しやすく寿命が短いので、長く育てるには人間の手(管理)が必要です。

そこで、小中学生の皆さん、自分達の手で植樹した桜を意識することで、環境保全の「こころ」が養われ、管理することで、何十年も立派な花が咲き続けていくことを期待し、あえて人の手が必要な「ソメイヨシノ」を選びました。私たち大人は60年後を見守ることは出来ません。今の小中学生の皆さんを見守ることが出来ます。次の時代に「ソメイヨシノ」というバトンが繋がれる事を願っています。





クラブ便り



12月19日はゼスト御池で「世界の留学生」DAYが開催され、クラブメンバーも応援に参加しました。

今回は、ウイグル、スエーデン、アルゼンチン、モンゴル、カナダ、シンガポールなど多数の留学生を集め、歌、踊りと多彩な企画でした。

最後は歌手 平山みきさんとの歌声にも聞き惚れたり、門川市長も挨拶に来られ、盛大なイベントでした。

グローバル化と言われるこの時代に、世界中から来る若者を通じて直接様々な文化、風習などに触れる貴重な機会です。

毎年の恒例行事ですが、更にこのような活動を持続発展させたいと思います。



2日間、三校種の先生方が仲良く真摯な態度で受講された姿に接して、本事業に対する意義と喜びを実感した次第です。

本クラブは結成以来、主として青少年育成事業を中心に行開してきましたが、今後もさらに子供達の未来に繋がり役立つ活動・事業を目指したいです。

(会長 布川 清遼)

12月19日 ゼスト御池で「世界の留学生」DAY

京都錦LC

単独Lions Quest ワークショップ開催

大和高田LC

11月16日・17日の2日間、大和高田ライオズクラブ単独でのLions Quest「思春期のライフスキル教育」ワークショップを開催しました。地区クエスト委員長・副委員長・アドバイザーの方々のお力添えを頂き、北山敏和講師の下、大和高田市立の小学・中学・高等学校21名の先生方に受講して頂きました。

以下受講生の感想の一部です。

・今後の教育活動に役立つ知識や活動例を知ることができ、大変勉強になった

・活動が多く体験的に学べ、なおかつ楽しく取り組め、これからの授業に生かしたい

・新しい視点で子供たちを見ようと思った

・授業の中や普段の生活に活用できることがたくさんあつた

・小中高の先生方と交流が図れて良かつた
・子供たちの自尊心を高める質の高い授業のできる教師になりたいと感じた等々



京都桃山LC iPS細胞先端技術 講演会

京都桃山LC

2013年12月15日(日)10時から、JR京都駅近くのキャンパスプラザ京都にて、京都大学-iPS細胞研究所(CiRA)とのコラボレーションによる、当クラブとして初めての試みである、一般の方対象の「iPS細胞先端技術講演会」を開催いたしました。当日は、寒い中、若い方から、年配の方まで111名の参加者がありました。

冒頭、主催者を代表して原田会長の挨拶でスタート。その後、iPS細胞の基礎知識として、京都大学-iPS細胞研究所(CiRA)研究支援部門国際広報室サイエンスコミュニケーションセンターの遠山真理様より、女性らしく丁寧にわかりやすい説明があり、iPS細胞の考え方をわかりました。

次に、京都大学-iPS細胞研究所(CiRA)臨床応用研究部門医学博士の川口義弥教授より「iPS細胞を用いた新規糖尿病治療法開発の展望」というテーマで講演が始まりました。川口教授は京都生まれの京都育ち、京都大学→大学院を修了され生粋の京都市人でした。その後、海外での研究の経験も積まれ、京都大学に戻ってきて来られました。講演の前半は、糖尿病のメカニズムをわかりやすく冗談を交えながら説明、後半はいよいよiPS細胞を用いた糖尿病治療の研究を、興味深くお話ししていただきました。

講演後に、京都大学-iPS細胞研究所(CiRA)国際広報室渡邊文隆様より、iPS細胞研究基金の必要性と寄付へのお願いがありました。また、古本で募金ができるシステムも紹介され、協力を呼び掛けられておられました。

全ての説明の後に、質疑応答の時間が設けられましたが、時間をオーバーする位の多くの質問が寄せられました。また、閉会後も最後までアンケート記入にご協力いただき、多くのお声を頂戴することができました。

幹事 石井 範洋

新会員の紹介

おめでとうございます



L. 清水 亮平
S.46年12月13日生

京都ミレニアムLC

(株)アクリナ
代表取締役
地質調査



L. 実平 貴行
S.48年5月9日生

京都ミレニアムLC

インテリア・エス
代表
内装業



L. 小濱 国博
S.45年5月29日生

京都ミレニアムLC

クニヒロ塗装
代表
建築塗装・吹付・防水工事



L. 金城 鉉
S.52年10月6日生

京都ミレニアムLC

(株)East Gold Castle
代表
飲食業



L. 奥村 卓矢
S.57年9月24日生

京都ミレニアムLC

(株)奥村製本
専務取締役
製本業



L. 木村 博昭
S.45年1月3日生

京都モーニングLC

株式会社エコロジカルプレゼンツ
代表取締役
節水機器製造販売及びレンタル



L. 森田 昌昭
S.44年3月14日生

京都ミレニアムLC

(㈲)森田工務店
取締役
建設業



L. 長谷川 伸一
S.29年5月21日生

京都ミレニアムLC

近畿印刷工業厚生年金基金
常務 理事
資金運用



L. 中千 潤一
S.40年10月22日生

京都ミレニアムLC

(株)明都
代表取締役
不動産業・コンサルタント業



L. 曽和 健
S.56年7月6日生

京都ミレニアムLC

栄和工務店
代表者
建設業



L. 宇於崎 真理
S.42年8月5日生

京都嵐山LC

月あかり
オーナー
飲食業



L. 藤川 泰光
S.53年4月29日生

京都嵐山LC

(㈲)平安エスリート
部長
不動産業



L. 岡崎 寛士
S.52年10月17日生

京都嵐山LC

京都第二赤十字病院
医師



L. 安達 悠司
S.57年6月29日生

京都堀川ILC

安達法律事務所
弁護士
弁護士



L. 真木 洋典
S.22年6月10日生

京都モーニングLC

マキ企画
代表者
イベント企画



L. 桧原 信司(孔信根)
S.38年6月29日生

京都王仁LC

株式会社川原工業
専務取締役
砂利採取業



L. 星山 弘子
S.31年5月1日生

京都王仁LC

株式会社三星
代表取締役
廃棄物收集業



L. 伊藤 善郎
S.46年4月23日生

京都城南LC

株式会社協伸
代表取締役
運送事業・流通加工・人材派遣



L. 吉田 和子
S.16年9月24日生

京都むらさきLC

株式会社コスキ
専務取締役
イベント企画



L. 伊藤 弘子
S.19年2月4日生

京都むらさきLC

マイクロ株式会社
代表取締役社長
介護・製造



L. 川崎 康裕
S.38年1月10日生

草津LC

(株)関西アーバン銀行 草津支店
エリア長 兼 支店長
金融業



L. 河原崎 和夫
S.40年3月1日生

瀬田LC

かわらざき不動産鑑定事務所
所長
不動産鑑定士



L. 森井 良行
S.34年10月23日生

高島LC

NPO法人びわの音 西近江
介護施設



L. 上田 久
S.43年4月20日生

大津LC

上田建設(株)
専務取締役
建設業



L. 藤本 敦志
S.41年11月29日生

福知山東LC

(有)藤本工業
社長
水道工事業



L.山本 純弥
S.55年5月12日生
生駒LC
櫻の木総合法律事務所
代表
弁護士

L.高山 政明
S.38年9月29日生
長浜LC
(株)ZONE
代表取締役社長
IT情報サービス・出版・印刷

L.高山 節雄
S.41年4月23日生
長浜LC
高山木工株式会社
代表取締役
建員工事業

L.石黒 晋
S.37年2月9日生
長浜LC
(株)長浜スタジオ
代表取締役社長
写真撮影業

L.菅江 克弘
S.36年3月15日生
長浜LC
(株)関西アーバン銀行 長浜支店
支店長
金融業

L.中川 義嗣
S.23年6月26日生
御所LC
南和繊維工業(株)
代表取締役社長
スポーツウェア製造販売

L.南村 高教
S.35年3月3日生
御所LC
(株)南都銀行 御所支店
支店長
金融業

L.下村 信平
S.42年10月15日生
大和高田LC
(株)紀陽銀行 高田支店
支店長
金融業

L.泉 浩司
S.37年3月15日生
大和高田LC
(株)南都銀行 高田支店
支店長
金融業

L.田中 勝久
S.26年11月9日生
生駒LC
不動産賃貸業

ご冥福をお祈り申し上げます

故 L.伊吹 栄次郎
京都東LC
没 2013年12月12日
享年97才
ライオン歴
1963年6月 入会
1977年度 チャーターメンバー
1983年度 会長
1984年度 地区年次大会
事務局長
1992年度 1R3Z
ゾーン・チェアマン
1993年度 2R
リジョン・チェアマン
複合地区レオ・
ライオネス委員長

故 L.吉村 良之
京都南LC
没 2013年11月19日
享年70才
ライオン歴
1983～
1984年度 クラブ幹事
1995～
1996年度 地区指導力育成
副委員長
2004～
2005年度 クラブ会長

故 L.中島 治
京都ときわLC
没 2013年11月11日
享年66才
ライオン歴
1994年
11月10日 入会
チャーターメンバー
1996年度 クラブ幹事
1999年度 クラブ会計
2004年度 クラブ会長
2007年度
2010年度 2R1Z
ゾーン・チェア
パーソン

故 L.高橋 亮太郎
京都橘LC
没 2013年10月17日
享年82才
ライオン歴
1964年
10月20日 入会
幹事
1971年度
1992年度
1996年度 3R1Z
ゾーン・チェア
パーソン

故 L.川勝 征一
京都桃山LC
没 2013年10月10日
享年71才
ライオン歴
1993年 京都伏見LC入会
2004～
2005年度 地区
長期計画リサーチ
2007～
2008年度 会員リテンション・
エクステンション
副委員長



ひとりをみんなで育てます 京都翔英高等学校

〒611-0013 宇治市菟道大垣内 33 番地 10

TEL0774-23-2238 FAX0774-23-9088

<http://www.kyoto-shoei.ac.jp/>

L足達 靖彦 (京都やわたLC)

- ・各宗石碑
- ・吉相墓碑
- ・新墓地御紹介



- ・記念碑
- ・神社・仏閣石材
- ・石工事設計・施工

山科区史跡案内石碑 (京都洛東 LC 寄贈)

創業明治35年 品質第一 石匠位 一級技能士 お墓ディレクター

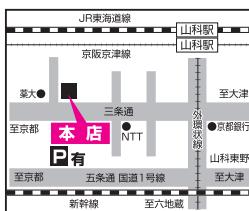


有限公司

山本石材店

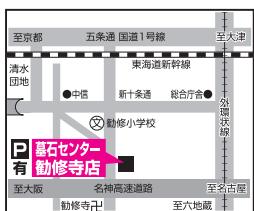


URL <http://www.yamaseki.com> 日曜・祝日も営業しております。営業時間／AM8:00～PM6:00



本店

〒607-8411
京都市山科区御陵大津畠町53
(京都薬大東隣)
電話 (075) 581-1915(代)
FAX (075) 581-7600



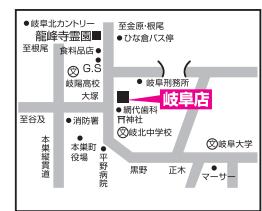
墓石センター(勸修寺店・工場)
〒607-8411
京都市山科区勸修寺瀬戸河原町1
(勸修小学校下ル)
電話 (075) 598-2350(代)
FAX (075) 501-3122



大津店
〒520-0816
滋賀県大津市相模町2-44
(国道膳所)
電話 (077) 525-7777(代)
FAX (077) 525-6974



雄琴店
〒520-0107
滋賀県大津市雄琴北2丁目27-12
(おごと温泉駅北)
電話 (077) 577-1234(代)
FAX (077) 577-3838



岐阜店
〒501-1183
岐阜市則松1丁目28(大塚北)
電話 (058) 239-9740(代)
FAX (058) 239-9654

L山本 嘉彦 (京都洛東LC)

宅地建物 電話 売買 並 管理・建築企画
あいおいニッセイ同和損保代理店・住宅リフォーム

株式会社 松岡商事

本 社 〒603- 京 都 市 北 区 西 賀 茂 水 垣 町 8 3 番 地 1
8827

Stable 西賀茂1F

電話(075)492-6835番(代) FAX(075)492-6425番

右京店 〒615- 京 都 市 右 京 区 梅 津 南 広 町 3 4 番 地
0901 電話(075)862-5625番(代) FAX(075)862-5475番

<http://www.e-matsuoka.com/>

L松岡 熱 (京都南LC)



有限会社 タカナスbiz

t a k a n a s u - b i z

POP広告全般
パネル・看板
ポスター・タペストリー
カッティングシート
チラシ・フライヤー
カタログ・パンフレット
レシピ・カード
各種加工サービス
ウェルカムボード
ツール展開企画・制作

TEL075-313-9957
FAX075-313-9967

〒600-8814
京都市下京区中堂寺庄ノ内町41
ポップビル4F

L藤田 弘美 (京都薰風LC)

12月度:会員動静及びカルチャーカードご利用状況

※カルチャーカードご利用状況は累計数です。

※7-12月累計

			入会	退会 (物故含)		カルチャーカード ご利用状況				入会	退会 (物故含)		カルチャーカード ご利用状況				
R	Z	クラブ名	期首	計	12月末	訪問	受入	R	Z	クラブ名	期首	計	12月末	訪問	受入		
1	1	京都	94	1	1	94	0	8	5	1	亀岡	61	1	0	62	14	0
		京都サウス	47	3	1	49	13	10			園部	32	0	0	32	4	0
		京都洛南	32	0	1	31	15	2			綾部	22	2	0	24	0	36
		京都京洛	32	3	0	35	13	10			亀岡保津川	33	0	0	33	3	0
		京都烏丸	20	1	2	19	4	2			148	3	0	151	21	36	
	2	1-1合計	225	8	5	228	45	32		2	福知山	34	1	1	34	2	0
		京都ウエスト	47	0	3	44	0	24			夜久野	26	1	2	25	0	0
		京都室町	30	1	1	30	0	0			三和	14	1	0	15	3	0
		京都朱雀	26	1	0	27	10	0			福知山東	34	1	3	32	4	5
		京都賀茂	43	1	3	41	11	3			舞鶴	108	4	6	106	9	5
1R合計	3	京都ミニニアム	24	9	1	32	8	5		3	富津	54	1	1	54	4	2
		1-2合計	170	12	8	174	29	32			網野	48	2	1	49	2	0
		京都鴨川	85	2	1	86	20	1			丹後中央	27	1	1	27	7	5
		京都桂	18	0	0	18	17	21			久美浜	19	0	0	19	3	0
		京都御室	14	0	0	14	23	32			舞鶴みなど	20	0	0	20	3	0
	2	京都洛翠	18	0	0	18	0	8			5-3合計	195	5	4	196	25	9
		京都錦	27	4	1	30	1	1			5R合計	451	12	10	453	55	50
		京都シニア	10	6	1	15	19	2			大津	38	3	1	40	1	1
		1-3合計	172	12	3	181	80	65			高島	34	2	2	34	0	2
		1R合計	567	32	16	583	154	129			大津びわこ	20	0	0	20	0	0
2	1	京都洛陽	64	2	0	66	5	3		2	志賀堅田	18	0	1	17	0	0
		北桑田	16	0	0	16	0	2			瀬田	22	1	0	23	11	17
		京都ときわ	19	0	2	17	0	0			大津比叡	16	2	1	17	6	2
		京都モーニング	22	1	2	21	5	6			6-1合計	148	8	5	151	18	22
		2-1合計	121	3	4	120	10	11			草津	68	2	3	67	31	13
	2	京都イースト	49	1	5	45	2	0			近江守山	52	1	1	52	15	20
		京都みやこ	19	1	1	19	4	2			水口	31	1	0	32	11	11
		京都うずら野	38	2	2	38	0	1			栗東	44	0	1	43	23	9
		京都日吉ヶ丘	19	1	0	20	0	0			甲賀	15	0	1	14	0	0
		2-2合計	125	5	8	122	6	3			野洲	36	0	1	35	14	0
2R合計	3	京都華頂	30	1	1	30	16	6			6-2合計	246	4	7	243	94	53
		京都洛中	21	1	0	22	8	26			6R合計	394	12	12	394	112	75
		京都岡崎白川	19	3	0	22	11	3			八日市	52	1	0	53	28	17
		京都セントラル	9	0	0	9	1	5			近江八幡	58	0	5	53	29	5
		2-3合計	79	5	1	83	36	40			能登川	18	1	1	18	1	7
	4	京都堀川	47	3	1	49	7	6			日野	18	3	0	21	4	9
		京都天神川	31	0	2	29	0	0			愛知	22	1	1	22	9	7
		京都高野川	10	0	0	10	0	0			竜王	33	3	0	36	0	34
		京都ニューセンчуリー	28	3	0	31	0	0			7-1合計	201	9	7	203	71	79
		京都チェリー	51	1	1	51	10	16			彦根	57	0	1	56	0	4
3R合計	1	2-4合計	167	15	5	170	17	22			長浜	71	4	2	73	7	10
		1R合計	492	13	13	495	69	76			木之本	43	0	0	43	9	2
		京都平安	34	1	1	34	18	10			彦根金龜	28	0	0	28	6	7
		京都橋	48	1	2	47	8	2			彦根みすほ	16	0	1	15	0	0
		京都ノース	40	3	0	43	11	12			米原	21	1	0	22	4	8
	2	京都洛北	28	1	3	26	4	7			7-2合計	236	5	4	237	26	31
		京都洛央	11	1	0	12	3	2			8R合計	437	14	11	440	97	110
		3-1合計	161	7	6	162	44	33			奈良	47	1	2	46	3	0
		京都葵	29	4	1	32	14	6			桜井	47	1	1	47	19	0
		京都紫明	49	1	1	49	8	0			天理	49	3	3	49	3	4
3	2	京都ロイヤル	39	1	3	37	49	15			奈良セントラル	39	1	0	40	28	4
		京都パレス	29	1	0	30	16	19			8-1合計	182	6	6	182	53	8
		京都薰風	22	1	0	23	38	89			生駒	19	2	1	20	0	0
		3-2合計	168	8	5	171	125	130			奈良ウエスト	33	4	0	37	4	63
		京都乙訓	37	1	0	38	1	0			大和郡山	49	3	0	52	3	3
	3	京都洛西	21	0	0	21	0	3			斑鳩	12	0	0	12	0	0
		京都嵐山	16	3	0	19	3	17			8-2合計	113	9	1	121	7	66
		京都嵯峨野	13	1	0	14	5	0			大和高田	44	5	2	47	12	0
		京都西の丘	16	1	0	17	6	0			糧原	66	0	1	65	0	6
		京都みやび	10	0	0	10	1	1			宇陀	23	0	1	22	0	2
4R合計	1	3-3合計	113	6	0	119	16	20			北葛城	11	0	0	11	0	2
		4R合計	442	21	11	452	185	183			御所	16	2	1	17	0	0
		京都桃山	64	2	1	65	17	2			大和磯城	33	3	2	34	1	3
		京都洛東	31	2	1	32	12	14			香芝	30	5	2	33	0	3
		京都醍醐	44	0	3	41	12	3			9-1合計	223	15	9	229	13	18
	2	京都むらさき	56	4	0	60	12	49			吉野	17	1	1	17	0	0
		4-1合計	195	8	5	198	53	68			五條	31	0	0	31	0	0
		山城	35	0	0	35	0	0			高市	9	1	1	9	0	0
		城陽	25	5	1	29	29	1			9-2合計	57	2	2	57	0	0
		綴喜	34	0	0	34	0	0			地区合計	3,832	175	112	3,895	866	818
4R合計	3	4-2合計	125	6	2	129	41	20			地区合計	3,832	175	112	3,895	866	818
		宇治	45	0	6	39	3	9			PR情報・IT委員長	山本 育	毅(京都やわたLC)	高木 理(園部LC)			
		京都淀	39	2	1	40	11	0			PR情報・IT副委員長	E-mail lions@skyblue.ocn.ne.jp	梅山 克啓(草津LC)	小池 昌彦(生駒LC)			
		宇治川	9	2	0	11	1	2			担当運営委員	製 作 有限会社 タカナスbiz	古川 真二(京都ロイヤルLC)				
		京都鳥羽	26	1	1	26	4	0									
	4	京都城南	20	5	0	25	8	4									
		京都王仁	15	8	2	21	0	0									